

## この章で学ぶこと

・数式の入力方法を学ぶ  
・関数の入力方法を学ぶ

・数式の入力方法を学ぶ

・関数の入力方法を学ぶ

・関数の入力方法を学ぶ

・関数の入力方法を学ぶ

## 第4章

# Chapter 4

## 数式の入力

Check	この章で学ぶこと	105
Step1	作成するブックを確認する	106
Step2	関数の入力方法を確認する	107
Step3	いろいろな関数を利用する	114
Step4	相対参照と絶対参照を使い分ける	121
練習問題		125

# Chapter 4

## この章で学ぶこと

学習前に習得すべきポイントを理解しておき、  
学習後には確実に習得できたかどうかを振り返りましょう。

1 様々な関数の入力方法を理解し、使い分けができる。



2 データの中から最大値を求める関数を入力できる。



3 データの中から最小値を求める関数を入力できる。



4 数値の個数を求める関数を入力できる。



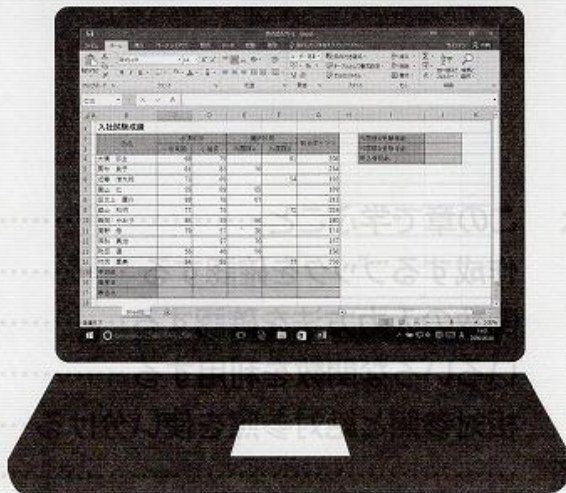
5 数値や文字列の個数を求める関数を入力できる。



6 相対参照と絶対参照の違いを理解し、使い分けができる。



7 絶対参照で数式を入力できる。



# Step 1

## 作成するブックを確認する

### 1 作成するブックの確認

次のようなブックを作成しましょう。

入社試験成績										
氏名	必須科目		選択科目		総合ポイント	外国語A受験者数	外国語B受験者数	申込者総数		
	一般系課	小論文	外国語A	外国語B						
大橋 弥生	68	79		61	208					
栗林 良子	81	83	70		234					
近藤 信太郎	73	65		54	192					
黒山 仁	35	69	65		169					
田之上 慶介	98	78	67		243					
藤山 和明	77	75		72	224					
時岡 かおり	85	39	56		180					
東野 徹	79	57	38		174					
保科 真治		97	70		167					
町田 優	56	46	56		159					
村岡 夏美	94	85		77	216					
平均点	74.6	70.3	60.3	66.0	200.5					
最高点	98	97	70	77	256					
最低点	35	39	38	54	158					

COUNT関数の入力

COUNTA関数の入力

AVERAGE関数の入力

MAX関数の入力

MIN関数の入力

アルバイト週給計算										
名前	時給	9月7日	9月8日	9月9日	9月10日	9月11日	週勤務時間	週給		
		月	火	水	木	金				
佐々木 健太	¥1,350	7.0	7.0	7.5	7.0	7.0	35.5	¥47,925		
大野 英子	¥1,350	5.0		5.0		5.0	15.0	¥20,250		
花田 真理	¥1,300	5.5	5.5	7.0	5.5	6.5	30.0	¥39,000		
野村 剛史	¥1,300		6.0		6.0		12.0	¥15,600		
吉沢 あかね	¥1,300	7.5	7.5	7.5	7.5		30.0	¥39,000		
宗川 純一	¥1,250	7.0	7.0	6.5		6.5	27.0	¥33,750		
竹内 彬	¥1,100				8.0	8.0	16.0	¥17,600		

相対参照の数式の入力

アルバイト週給計算										
時給		¥1,300								
名前	9月7日	9月8日	9月9日	9月10日	9月11日	週勤務時間	週給			
	月	火	水	木	金					
佐々木 健太	7.0	7.0	7.5	7.0	7.0	35.5	¥48,150			
大野 英子	5.0		5.0		5.0	15.0	¥19,500			
花田 真理	5.5	5.5	7.0	5.5	6.5	30.0	¥39,000			
野村 剛史		6.0		6.0		12.0	¥15,600			
吉沢 あかね	7.5	7.5	7.5	7.5		30.0	¥39,000			
宗川 純一	7.0	7.0	6.5		6.5	27.0	¥35,100			
竹内 彬				8.0	8.0	16.0	¥20,800			

絶対参照の数式の入力

1

2

3

4

5

6

7

8

9

総合問題

付録1

付録2

付録3

付録4

索引

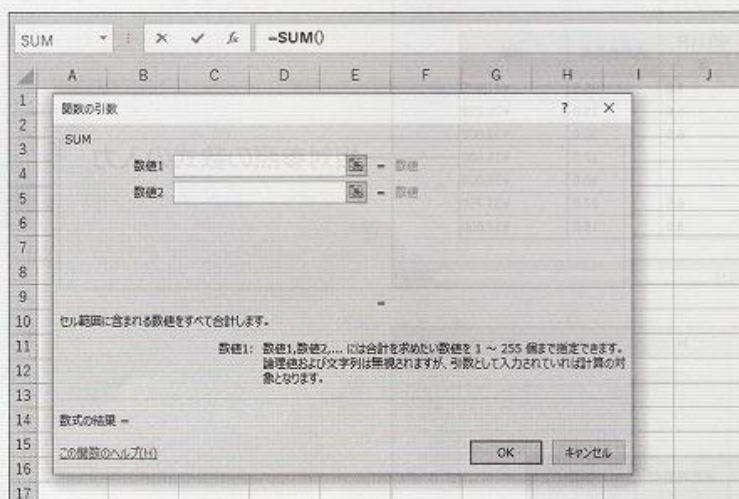
## 1 関数の入力方法

関数を入力する方法には、次のようなものがあります。

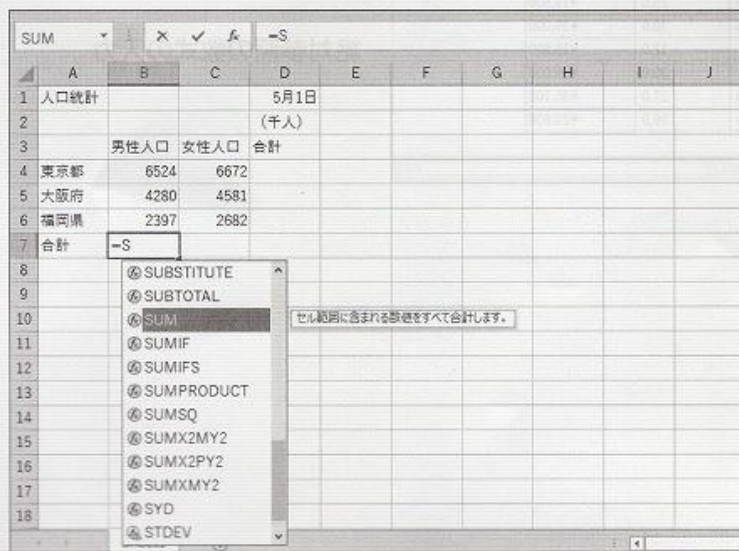
●  $\Sigma$  (合計) を使う

次の関数は、 $\Sigma$  (合計) を使うと、関数名やカッコが自動的に入力され、引数も簡単に指定できます。

関数名	機能
SUM	合計を求める
AVERAGE	平均を求める
COUNT	数値の個数を数える
MAX	最大値を求める
MIN	最小値を求める

●  $\text{fx}$  (関数の挿入) を使う

数式バーの  $\text{fx}$  (関数の挿入) を使うと、ダイアログボックス上で関数や引数の説明を確認しながら、数式を入力できます。



## ● キーボードから直接入力する

セルに関数を直接入力できます。引数に何を指定すればよいかわかっている場合には、直接入力の方が効率的な場合があります。

## 2 関数の入力

それぞれの方法で、AVERAGE関数を入力してみましょう。

File OPEN

フォルダー「第4章」のブック「数式の入力-1」を開いておきましょう。

### 1 $\Sigma$ (合計) を使う

$\Sigma$  (合計) を使って、関数を入力しましょう。

セル【C15】に「一般常識」の「平均点」を求めましょう。

氏名	必須科目		選択科目		総合ポイント
	一般常識	小論文	外国語A	外国語B	
大橋 弥生	68	79		61	208
栗林 良子	81	83	70		234
近藤 信太郎	73	65		54	192
里山 仁	35	69	65		169
田之上 慶介	98	78	67		243
森山 和明	77	75		72	224
時岡 かおり	85	39	56		180
東野 徹	79	57	38		174
保科 真治		97	70		167
町田 優	56	46	56		158
村岡 夏美	94	85		77	256
平均点					
最高点					
最低点					

①セル【C15】をクリックします。

②《ホーム》タブを選択します。

選択科目		総合ポイント	外国語A受験者数
小論文	外国語A		
79		61	
83	70	234	
65		54	
69	65	169	
78	67	243	
75		72	

③《編集》グループの  $\Sigma$  (合計) の  $\Delta$  をクリックします。

④《平均》をクリックします。

1

2

3

4

5

6

7

8

9

総合問題

付録1

付録2

付録3

付録4

索引

入社試験成績		必須科目		選択科目		総合ポイント
氏名	一般常識	小論文	外国語A	外国語B	総合ポイント	
	大橋 弥生	68	79			61
栗林 良子	81	83	70		234	
近藤 信太郎	73	65		54	192	
里山 仁	35	69	65		169	
田之上 慶介	98	78	67		243	
薬山 和明	77	75		72	224	
時岡 かおり	85	39	56		180	
東野 徹	79	57	38		174	
保科 真治		97	70		167	
町田 優	56	46	56		158	
村岡 夏美	94	85		77	256	
平均点	=AVERAGE(C13:C14)					
最高点	=AVERAGE(数値1, [数値2], ...)					
最低点						

⑤ 数式バーに「=AVERAGE(C13:C14)」と表示されていることを確認します。

=AVERAGE(C13:C14)

入社試験成績		必須科目		選択科目		総合ポイント
氏名	一般常識	小論文	外国語A	外国語B	総合ポイント	
	大橋 弥生	68	79			61
栗林 良子	81	83	70		234	
近藤 信太郎	73	65		54	192	
里山 仁	35	69	65		169	
田之上 慶介	98	78	67		243	
薬山 和明	77	75		72	224	
時岡 かおり	85	39	56		180	
東野 徹	79	57	38		174	
保科 真治		97	70		167	
町田 優	56	46	56		158	
村岡 夏美	94	85		77	256	
平均点	=AVERAGE(C4:C14)					
最高点	=AVERAGE(数値1, [数値2], ...)					
最低点						

引数のセル範囲を修正します。

⑥ セル範囲【C4:C14】を選択します。

=AVERAGE(C4:C14)

⑦ 数式バーに「=AVERAGE(C4:C14)」と表示されていることを確認します。

入社試験成績		必須科目		選択科目		総合ポイント
氏名	一般常識	小論文	外国語A	外国語B	総合ポイント	
	大橋 弥生	68	79			61
栗林 良子	81	83	70		234	
近藤 信太郎	73	65		54	192	
里山 仁	35	69	65		169	
田之上 慶介	98	78	67		243	
薬山 和明	77	75		72	224	
時岡 かおり	85	39	56		180	
東野 徹	79	57	38		174	
保科 真治		97	70		167	
町田 優	56	46	56		158	
村岡 夏美	94	85		77	256	
平均点	74.6					
最高点						
最低点						

⑧ **[Enter]** を押します。

「平均点」が求められます。

※「平均点」欄には、あらかじめ小数点第1位まで表示する表示形式が設定されています。

74.6

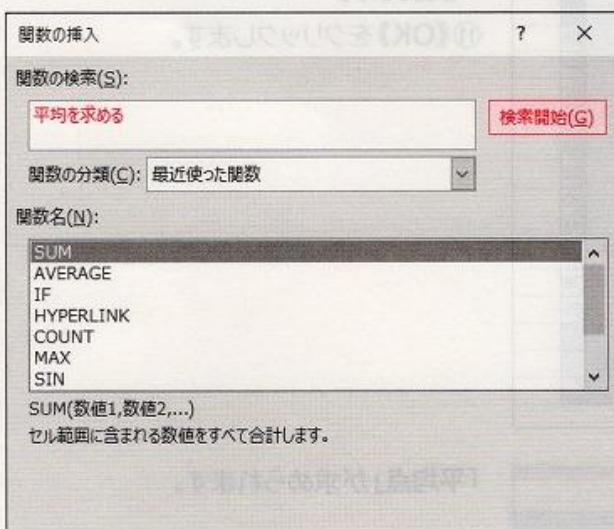
## 2 $f_x$ (関数の挿入) を使う

$f_x$  (関数の挿入) を使って、関数を入力しましょう。  
セル【D15】に「小論文」の「平均点」を求めましょう。

A		B	D	E	F	G	H
1	入社試験						
2			目	選択科目			
3			小論文	外国語A	外国語B	総合ポイント	
4	大橋 弥生		79		61	208	
5	栗林 良		83	70		234	
6	近藤 信		65		54	192	
7	里山 仁		35	69	65	169	
8	田之上 慶介		98	78	67	243	
9	森山 和明		77	75		224	
10	時岡 かおり		85	39	56	180	
11	東野 徹		79	57	38	174	
12	保科 真治			97	70	167	
13	町田 優		56	46	56	158	
14	村岡 夏美		94	85		256	
15	平均点		74.6				
16	最高点						
17	最低点						
18							

①セル【D15】をクリックします。

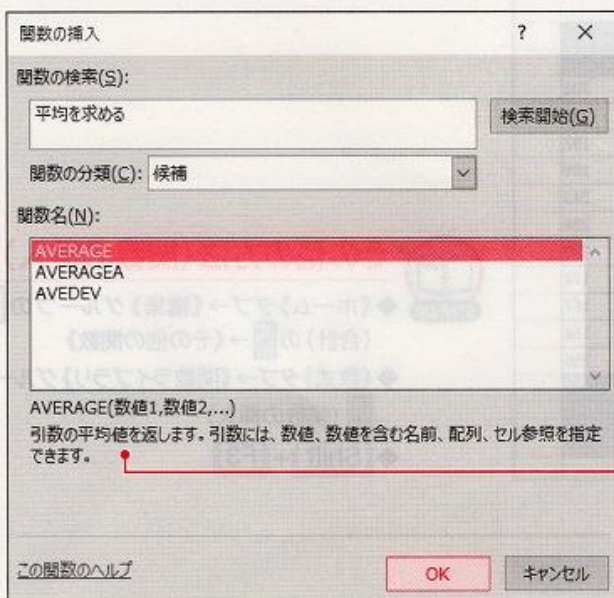
②数式バーの  $f_x$  (関数の挿入) をクリックします。



《関数の挿入》ダイアログボックスが表示されます。

③《関数の検索》に「平均を求める」と入力します。

④《検索開始》をクリックします。



《関数名》の一覧に検索のキーワードに関連する関数が表示されます。

⑤《関数名》の一覧から《AVERAGE》を選択します。

⑥関数の説明を確認します。

⑦《OK》をクリックします。

関数の説明

1

2

3

4

5

6

7

8

9

総合問題

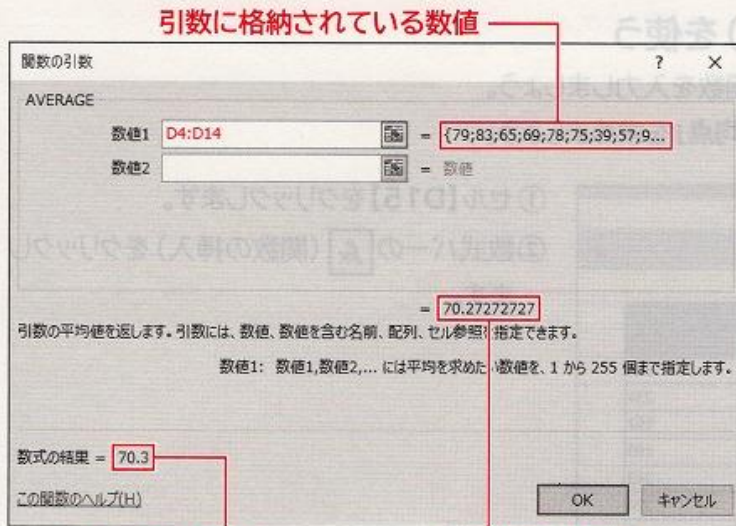
付録1

付録2

付録3

付録4

索引



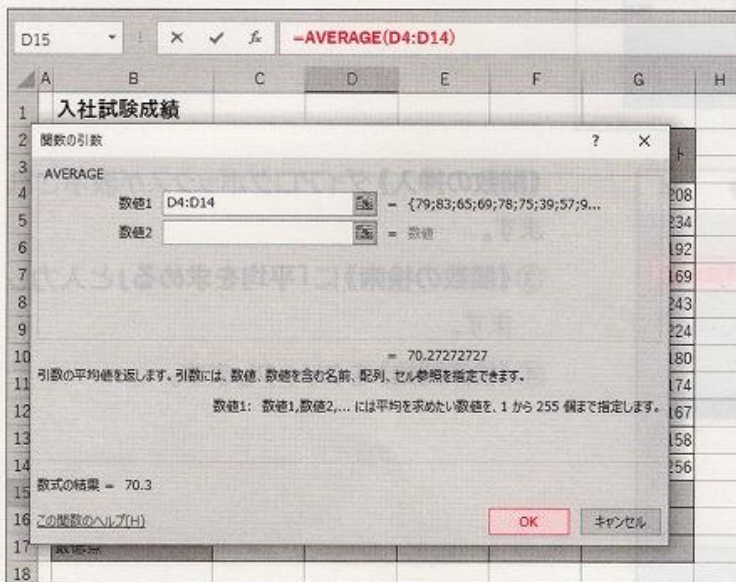
計算結果の数値  
(シートに表示される数値)

計算結果の数値  
(セルに格納される実際の数値)

《関数の引数》ダイアログボックスが表示されます。

⑧《数値1》が「D4:D14」になっていることを確認します。

⑨引数に格納されている数値や計算結果の数値を確認します。



⑩数式バーに「=AVERAGE(D4:D14)」と表示されていることを確認します。

※数式バーが隠れている場合は、ダイアログボックスを移動します。

⑪《OK》をクリックします。

「平均点」が求められます。

入社試験成績						
氏名	必須科目		選択科目		総合ポイント	
	一般常識	小論文	外国語A	外国語B		
大橋 弥生	68	79		61	208	
栗林 良子	81	83	70		234	
近藤 信太郎	73	65		54	192	
里山 仁	35	69	65		169	
田之上 慶介	98	78	67		243	
藤山 和明	77	75		72	224	
時岡 かおり	85	39	56		180	
東野 徹	79	57	38		174	
保科 真治		97	70		167	
町田 優	56	46	56		158	
村岡 夏美	94	85		77	256	
平均点	74.6	70.3				
最高点						
最低点						

### その他の方法 (関数の挿入)

- ◆ 《ホーム》タブ→《編集》グループの  $\Sigma$  (合計) の  $\square$  → 《その他の関数》
- ◆ 《数式》タブ→《関数ライブラリ》グループの  $\square$  (関数の挿入)
- ◆  $\text{[Shift]} + \text{[F3]}$



### 3 キーボードから直接入力する

セルに関数を直接入力しましょう。

セル【E15】に「外国語A」の「平均点」を求めましょう。

AVERAGE						
A	B	C	D	E	F	G
1	入社試験成績					
2	氏名	必須科目		選択科目		総合ポイント
3		一般常識	小論文	外国語A	外国語B	
4	大橋 弥生	68	79		61	208
5	栗林 良子	81	83	70		234
6	近藤 信太郎	73	65		54	192
7	里山 仁	35	69	65		169
8	田之上 慶介	98	78	67		243
9	鎌山 和明	77	75		72	224
10	時間 かおり	85	39	56		180
11	東野 徹	79	57	38		174
12	保科 真治		97	70		167
13	町田 優	56	46	56		158
14	村岡 夏美	94	85		77	256
15	平均点	74.6	70.3	=		
16	最高点					
17	最低点					
18						

①セル【E15】をクリックします。

※入力モードを **A** にしておきましょう。

②「=」を入力します。

AVERAGE						
A	B	C	D	E	F	G
1	入社試験成績					
2	氏名	必須科目		選択科目		総合ポイント
3		一般常識	小論文	外国語A	外国語B	
4	大橋 弥生	68	79		61	208
5	栗林 良子	81	83	70		234
6	近藤 信太郎	73	65		54	192
7	里山 仁	35	69	65		169
8	田之上 慶介	98	78	67		243
9	鎌山 和明	77	75		72	224
10	時間 かおり	85	39	56		180
11	東野 徹	79	57	38		174
12	保科 真治		97	70		167
13	町田 優	56	46	56		158
14	村岡 夏美	94	85		77	256
15	平均点	74.6	70.3	=A		
16	最高点					
17	最低点					
18						

③「=」に続けて「A」を入力します。

※関数名は大文字でも小文字でもかまいません。

「A」で始まる関数名が一覧で表示されます。

AVERAGE						
A	B	C	D	E	F	G
1	入社試験成績					
2	氏名	必須科目		選択科目		総合ポイント
3		一般常識	小論文	外国語A	外国語B	
4	大橋 弥生	68	79		61	208
5	栗林 良子	81	83	70		234
6	近藤 信太郎	73	65		54	192
7	里山 仁	35	69	65		169
8	田之上 慶介	98	78	67		243
9	鎌山 和明	77	75		72	224
10	時間 かおり	85	39	56		180
11	東野 徹	79	57	38		174
12	保科 真治		97	70		167
13	町田 優	56	46	56		158
14	村岡 夏美	94	85		77	256
15	平均点	74.6	70.3	=AV		
16	最高点					
17	最低点					
18						

④「=A」に続けて「V」を入力します。

「AV」で始まる関数名が一覧で表示されます。

⑤一覧の「AVERAGE」をクリックします。

ポップヒントに関数の説明が表示されます。

⑥一覧の「AVERAGE」をダブルクリックします。

1

2

3

4

5

6

7

8

9

総合問題

付録1

付録2

付録3

付録4

索引

入社試験成績		必須科目		選択科目		総合ポイント
氏名	一般常識	小論文	外国語A	外国語B		
大橋 弥生	68	79		61	208	
栗林 良子	81	83	70		234	
近藤 信太郎	73	65		54	192	
里山 仁	35	69	65		169	
田之上 慶介	98	78	67		243	
鐘山 和明	77	75		72	224	
時岡 かおり	85	39	56		180	
東野 徹	79	57	38		174	
保科 真治		97	70		167	
町田 優	56	46	56		158	
村岡 夏美				77	256	
平均点	74.6	70.3				
最高点						
最低点						

セルE4に「=AVERAGE(E4:E14)」が入力されている様子。数式バーにも「=AVERAGE(E4:E14)」が表示されている。

「=AVERAGE(」まで自動的に入力されます。  
 ⑦「=AVERAGE(」の後ろにカーソルがあることを確認し、セル範囲【E4:E14】を選択します。  
 「=AVERAGE(E4:E14)まで自動的に入力されます。

入社試験成績		必須科目		選択科目		総合ポイント
氏名	一般常識	小論文	外国語A	外国語B		
大橋 弥生	68	79		61	208	
栗林 良子	81	83	70		234	
近藤 信太郎	73	65		54	192	
里山 仁	35	69	65		169	
田之上 慶介	98	78	67		243	
鐘山 和明	77	75		72	224	
時岡 かおり	85	39	56		180	
東野 徹	79	57	38		174	
保科 真治		97	70		167	
町田 優	56	46	56		158	
村岡 夏美	94	85		77	256	
平均点	74.6	70.3				
最高点						
最低点						

セルE15に「=AVERAGE(E4:E14)」が入力されている様子。数式バーにも「=AVERAGE(E4:E14)」が表示されている。

⑧「=AVERAGE(E4:E14)」の後ろにカーソルがあることを確認し、「)」を入力します。  
 ⑨数式バーに「=AVERAGE(E4:E14)」と表示されていることを確認します。

入社試験成績		必須科目		選択科目		総合ポイント
氏名	一般常識	小論文	外国語A	外国語B		
大橋 弥生	68	79		61	208	
栗林 良子	81	83	70		234	
近藤 信太郎	73	65		54	192	
里山 仁	35	69	65		169	
田之上 慶介	98	78	67		243	
鐘山 和明	77	75		72	224	
時岡 かおり	85	39	56		180	
東野 徹	79	57	38		174	
保科 真治		97	70		167	
町田 優	56	46	56		158	
村岡 夏美	94	85		77	256	
平均点	74.6	70.3	60.3			
最高点						
最低点						

セルE15の値「60.3」が計算結果として表示されている様子。

⑩ **[Enter]** を押します。  
 「平均点」が求められます。

**Let's Try** ためしてみよう

セル【E15】に入力されている数式を、セル範囲【F15:G15】にコピーしましょう。

**Let's Try Answer**

①セル【E15】を選択し、セル右下の■(フィルハンドル)をセル【G15】までドラッグ

# Step 3

## いろいろな関数を利用する

### 1 MAX関数

「MAX関数」を使うと、最大値を求めることができます。


#### ●MAX関数

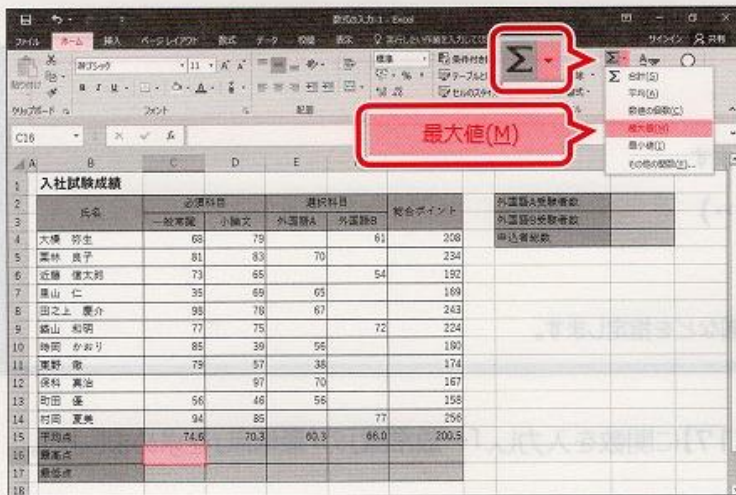
引数の数値の中から最大値を返します。

**=MAX(数値1, 数値2, ...)**



引数1 引数2

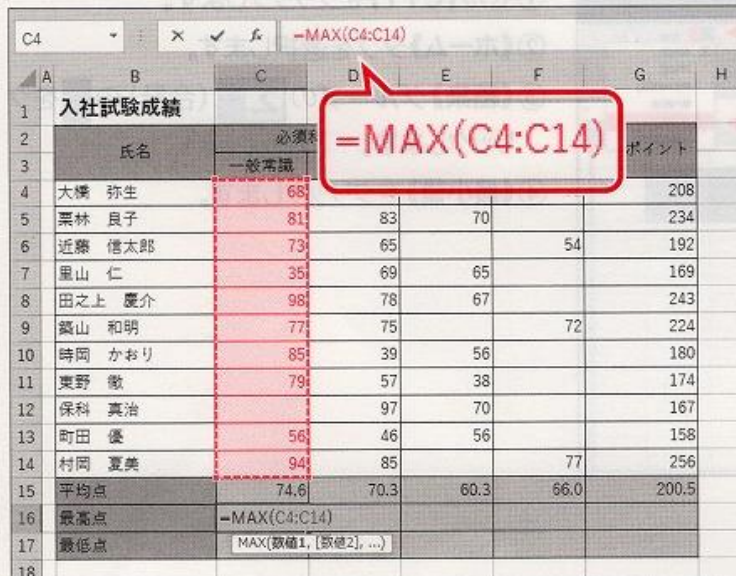
※引数には、対象のセルやセル範囲などを指定します。

 (合計) を使って、セル【C16】に関数を入力し、「一般常識」の「最高点」を求めましょう。



The screenshot shows an Excel spreadsheet with a table of exam scores. The table has columns for '氏名' (Name), '一般常識' (General Knowledge), '小論文' (Essay), '外国語A' (Foreign Language A), '外国語B' (Foreign Language B), and '総合ポイント' (Total Points). The '一般常識' column is highlighted in red. A red box highlights the 'Σ' (AutoSum) button in the ribbon, and another red box highlights the '最大値(M)' (Max) option in the dropdown menu. The formula bar shows '=MAX(C4:C14)'.

- ①セル【C16】をクリックします。
- ②《ホーム》タブを選択します。
- ③《編集》グループの  (合計) の  をクリックします。
- ④《最大値》をクリックします。



The screenshot shows the same Excel spreadsheet. The formula bar now displays '=MAX(C4:C14)'. A red box highlights the formula bar. The table data is as follows:

氏名	一般常識	小論文	外国語A	外国語B	総合ポイント
大橋 弥生	68	75		61	208
栗林 良子	81	83	70		234
近藤 健太郎	73	65		54	192
里山 仁	35	69	65		169
田之上 慶介	98	78	67		243
藤山 和明	77	75		72	224
時岡 かおり	85	39	56		180
東野 徹	79	57	38		174
保科 真治		97	70		167
町田 優	56	46	56		158
村岡 夏美	94	85		77	256
平均点	74.6	70.3	60.3	66.0	200.5
最高点	=MAX(C4:C14)				
数倍点	MAX(数値1, [数値2], ...)				

- ⑤数式バーに「=MAX(C4:C14)」と表示されていることを確認します。  
引数のセル範囲を修正します。
- ⑥セル範囲【C4:C14】を選択します。
- ⑦数式バーに「=MAX(C4:C14)」と表示されていることを確認します。

1

2

3

4

5

6

7

8

9

総合問題

付録1

付録2

付録3

付録4

索引

氏名	必須科目		選択科目		総合ポイント
	一般常識	小論文	外国語A	外国語B	
大橋 弥生	68	79		61	208
栗林 良子	81	83	70		234
近藤 信太郎	73	65		54	192
星山 仁	35	69	65		169
田之上 慶介	98	78	67		243
鶴山 和明	77	75		72	224
時岡 かおり	85	39	56		180
東野 徹	79	57	38		174
保科 真治		97	70		167
町田 優	56	46	56		158
村岡 夏美	94	85		77	256
平均点	74.6	70.3	60.3	66.0	200.5
最高点	98				
最低点					

⑧ **[Enter]** を押します。  
「最高点」が求められます。

98

## 2 MIN関数

「MIN関数」を使うと、最小値を求めることができます。

### ●MIN関数

引数の数値の中から最小値を返します。

**=MIN (数値1, 数値2, ...)**

引数1    引数2

※引数には、対象のセルやセル範囲などを指定します。

**Σ** (合計) を使って、セル【C17】に関数を入力し、「一般常識」の「最低点」を求めましょう。

- ①セル【C17】をクリックします。
- ②《ホーム》タブを選択します。
- ③《編集》グループの **Σ** (合計) の **▼** をクリックします。
- ④《最小値》をクリックします。

A		B	C	D	E	F	G	H
1	入社試験成績							
2	氏名	必須科目		=MIN(C4:C14)	選択科目		総合ポイント	
3		一般常識	小論文		外国語A	外国語B		
4	大橋 弥生	68	79		61		208	
5	栗林 良子	81	83	70			234	
6	近藤 信太郎	73	65		54		192	
7	里山 仁	35	69	65			169	
8	田之上 慶介	98	78	67			243	
9	築山 和明	77	75		72		224	
10	時岡 かおり	85	39	56			180	
11	東野 徹	79	57	38			174	
12	保科 真治		97	70			167	
13	町田 優	56	46	56			158	
14	村岡 夏美	94	85		77		256	
15	平均点	74.6	70.3	60.3	66.0		200.5	
16	最高点	98						
17	最低点	=MIN(C4:C14)						
18		=MIN(数値1, [数値2], ...)						

- ⑤ 数式バーに「=MIN(C13:C16)」と表示されていることを確認します。  
引数のセル範囲を修正します。
- ⑥ セル範囲【C4:C14】を選択します。
- ⑦ 数式バーに「=MIN(C4:C14)」と表示されていることを確認します。

A		B	C	D	E	F	G	H
1	入社試験成績							
2	氏名	必須科目		選択科目		総合ポイント		
3		一般常識	小論文	外国語A	外国語B			
4	大橋 弥生	68	79		61		208	
5	栗林 良子	81	83	70			234	
6	近藤 信太郎	73	65		54		192	
7	里山 仁	35	69	65			169	
8	田之上 慶介	98	78	67			243	
9	築山 和明	77	75		72		224	
10	時岡 かおり	85	39	56			180	
11	東野 徹	79	57	38			174	
12	保科 真治		97	70			167	
13	町田 優	56	46	56			158	
14	村岡 夏美	94	85		77		256	
15	平均点	74.6	70.3	60.3	66.0		200.5	
16	最高点	98						
17	最低点	35						
18								

- ⑧ [Enter] を押します。  
「最低点」が求められます。

## Let's Try

### ためしてみよう

セル範囲【C16:C17】に入力されている数式を、セル範囲【D16:G17】にコピーしましょう。

A		B	C	D	E	F	G	H
1	入社試験成績							
2	氏名	必須科目		選択科目		総合ポイント		
3		一般常識	小論文	外国語A	外国語B			
4	大橋 弥生	68	79		61		208	
5	栗林 良子	81	83	70			234	
6	近藤 信太郎	73	65		54		192	
7	里山 仁	35	69	65			169	
8	田之上 慶介	98	78	67			243	
9	築山 和明	77	75		72		224	
10	時岡 かおり	85	39	56			180	
11	東野 徹	79	57	38			174	
12	保科 真治		97	70			167	
13	町田 優	56	46	56			158	
14	村岡 夏美	94	85		77		256	
15	平均点	74.6	70.3	60.3	66.0		200.5	
16	最高点	98	97	70	77		256	
17	最低点	35	39	38	54		158	
18								

## Let's Try Answer

- ① セル範囲【C16:C17】を選択し、セル範囲右下の■(フィルハンドル)をセル【G17】までドラッグ

1

2

3

4

5

6

7

8

9

総合問題

付録1

付録2

付録3

付録4

索引

### 3 COUNT関数

「COUNT関数」を使うと、指定した範囲内にある数値の個数を求めることができます。

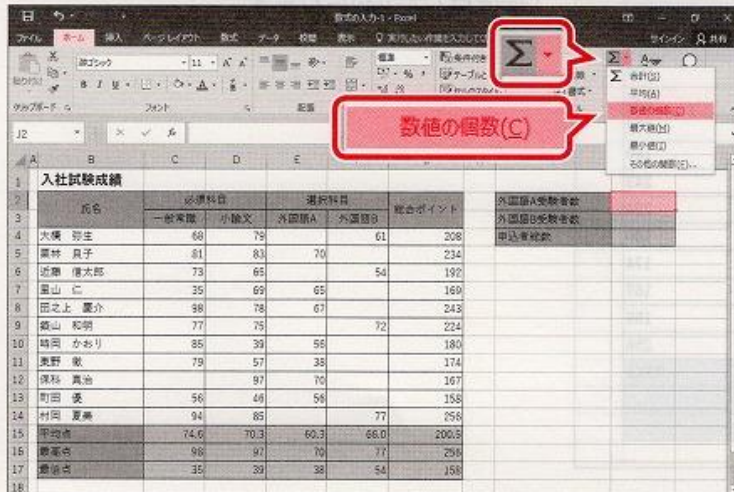
#### ●COUNT関数

引数の中に含まれる数値の個数を返します。

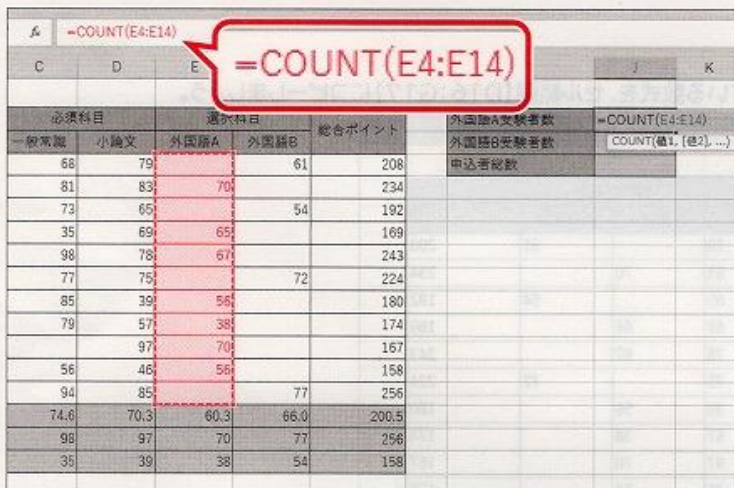
**=COUNT (数値1, 数値2, ...)**  
                   引数1    引数2

※引数には、対象のセルやセル範囲などを指定します。

**Σ** (合計) を使って、セル【J2】に関数を入力し、「外国語A受験者数」を求めましょう。  
 「外国語A受験者数」は、セル範囲【E4:E14】から数値の個数を数えて求めます。



- ①セル【J2】をクリックします。
- ②《ホーム》タブを選択します。
- ③《編集》グループの **Σ** (合計) の **Σ** をクリックします。
- ④《数値の個数》をクリックします。



- ⑤数式バーに「=COUNT()」と表示されていることを確認します。  
引数のセル範囲を選択します。
- ⑥セル範囲【E4:E14】を選択します。
- ⑦数式バーに「=COUNT(E4:E14)」と表示されていることを確認します。

必須科目		選択科目		総合ポイント	外国語A受験者数	7
一般常識	小論文	外国語A	外国語B		外国語B受験者数	
68	79		61	208		
81	83	70		234		
73	65		54	192		
35	69	65		169		
98	78	67		243		
77	75		72	224		
85	39	56		180		
79	57	38		174		
	97	70		167		
56	46	56		158		
94	85		77	256		
74.6	70.3	60.3	66.0	200.5		
98	97	70	77	256		
35	39	38	54	158		

⑧ **[Enter]** を押します。  
「外国語A受験者数」が求められます。

## Let's Try

### ためしてみよう

セル【J3】に「外国語B受験者数」を求めましょう。

「外国語B受験者数」は、セル範囲【F4:F14】から数値の個数を数えて求めます。

氏名	必須科目		選択科目		総合ポイント	外国語A受験者数	7
	一般常識	小論文	外国語A	外国語B		外国語B受験者数	4
大橋 弥生	68	79		61	208		
葉林 良子	81	83	70		234		
近藤 信太郎	73	65		54	192		
里山 仁	35	69	65		169		
田之上 慶介	98	78	67		243		
鶴山 和明	77	75		72	224		
時岡 かおり	85	39	56		180		
東野 徹	79	57	38		174		
保科 真治		97	70		167		
町田 優	56	46	56		158		
村岡 夏美	94	85		77	256		
平均点	74.6	70.3	60.3	66.0	200.5		
最高点	98	97	70	77	256		
最低点	35	39	38	54	158		

## Let's Try Answer

- ① セル【J3】をクリック
- ② 《ホーム》タブを選択
- ③ 《編集》グループの  $\Sigma$  (合計) の  $\square$  をクリック
- ④ 《数値の個数》をクリック
- ⑤ 数式バーに「=COUNT(J2)」と表示されていることを確認
- ⑥ セル範囲【F4:F14】を選択
- ⑦ 数式バーに「=COUNT(F4:F14)」と表示されていることを確認
- ⑧ **[Enter]** を押す

1

2

3

4

5

6

7

8

9

総合問題

付録1

付録2

付録3

付録4

索引

# 4 COUNTA関数

「COUNTA関数」を使うと、指定した範囲内のデータ（数値や文字列）の個数を求めることができます。

## ●COUNTA関数

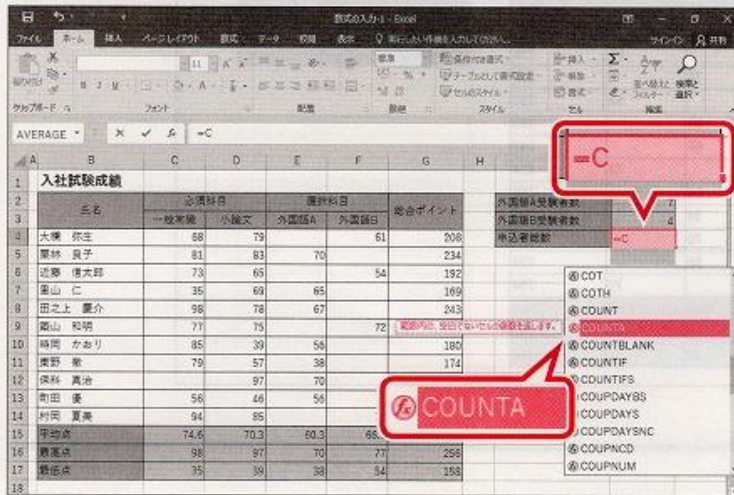
引数の中に含まれるデータの個数を返します。  
空白セルは数えられません。

**=COUNTA (数値1, 数値2, ...)**  
                  引数1      引数2

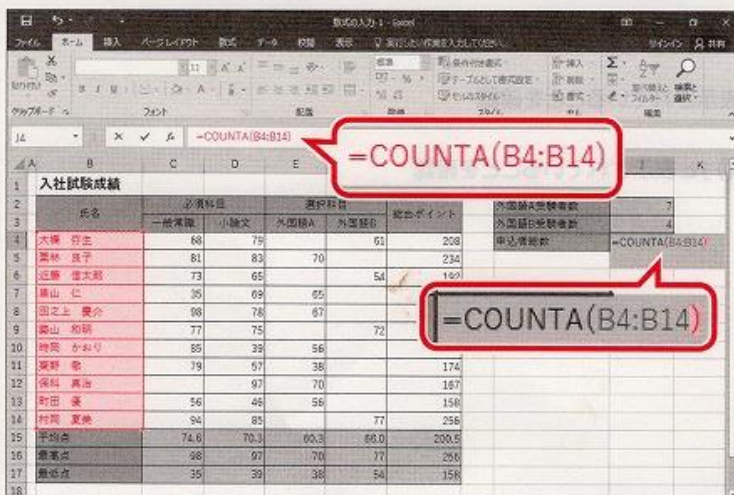
※引数には、対象のセルやセル範囲などを指定します。

キーボードから関数を直接入力し、セル【J4】に「申込者総数」を求めましょう。

「申込者総数」は、セル範囲【B4:B14】からデータの個数を数えて求めます。



- ①セル【J4】をクリックします。
- ②「=C」を入力します。  
「C」で始まる関数が一覧で表示されます。
- ③一覧の「COUNTA」をダブルクリックします。  
※一覧に表示されていない場合は、スクロールして調整します。



- ④セル範囲【B4:B14】を選択します。
- ⑤「）」を入力します。
- ⑥数式バーに「=COUNTA(B4:B14)」と表示されていることを確認します。



氏名	必須科目		選択科目		総合ポイント	外国語A受験者数	外国語B受験者数	申込者総数
	一般常識	小論文	外国語A	外国語B				
大橋 弥生	68	79		61	208			11
栗林 良子	81	83	70		234			
近藤 信太郎	73	65		54	192			
星山 仁	35	69	65		169			
田之上 慶介	98	78	67		243			
藤山 和明	77	75		72	224			
時岡 かおり	85	39	56		180			
東野 徹	79	57	38		174			
保科 真治		97	70		167			
町田 優	56	46	56		158			
村岡 夏美	94	85		77	256			
平均点	74.6	70.3	60.3	66.0	200.5			
最高点	98	97	70	77	256			
最低点	35	39	38	54	158			

⑦ **Enter** を押します。

「申込者総数」が求められます。

※ブックに「数式の入力-1完成」と名前を付けて、フォルダー「第4章」に保存し、閉じておきましょう。



### オートカルク

「オートカルク」は、選択したセル範囲の合計や平均などをステータスバーに表示する機能です。関数を入力しなくても、セル範囲を選択するだけで計算結果を確認できます。ステータスバーを右クリックすると表示される一覧で、表示する項目を  にすると、「最大値」「最小値」「数値の個数」などをステータスバーに追加できます。

氏名	必須科目	選択科目	総合ポイント		
	一般常識	小論文	外国語A	外国語B	
大橋 弥生	68	79		61	208
栗林 良子	81	83	70		234
近藤 信太郎	73	65		54	192
星山 仁	35	69	65		169
田之上 慶介	98	78	67		243
藤山 和明	77	75		72	224
時岡 かおり	85	39	56		180
東野 徹	79	57	38		174
保科 真治		97	70		167
町田 優	56	46	56		158
村岡 夏美	94	85		77	256
平均点	74.6	70.3	60.3	66.0	200.5
最高点	98	97	70	77	256
最低点	35	39	38	54	158

選択したセル範囲の計算結果が表示される

にするとステータスバーに表示される

1

2

3

4

5

6

7

8

9

総合問題

付録1

付録2

付録3

付録4

索引

## 1 セルの参照

数式は「=A1\*A2」のように、セルを参照して入力するのが一般的です。セルの参照には、「相対参照」と「絶対参照」があります。

## ●相対参照

「相対参照」は、セルの位置を相対的に参照する形式です。数式をコピーすると、セルの参照は自動的に調整されます。

図のセル【D2】に入力されている「=B2\*C2」の「B2」や「C2」は相対参照です。数式をコピーすると、コピーの方向に応じて「=B3\*C3」「=B4\*C4」のように自動的に調整されます。

	A	B	C	D
1	商品名	定価	掛け率	販売価格
2	スーツ	¥56,000	80%	¥44,800 $\leftarrow$ =B2*C2
3	コート	¥75,000	60%	¥45,000 $\leftarrow$ =B3*C3
4	シャツ	¥15,000	70%	¥10,500 $\leftarrow$ =B4*C4

## ●絶対参照

「絶対参照」は、特定の位置にあるセルを必ず参照する形式です。数式をコピーしても、セルの参照は固定されたままで調整されません。セルを絶対参照にするには、「\$」を付けます。図のセル【C4】に入力されている「=B4\*\$B\$1」の「\$B\$1」は絶対参照です。数式をコピーしても、「=B5\*\$B\$1」「=B6\*\$B\$1」のように「\$B\$1」は常に固定で調整されません。

	A	B	C
1	掛け率	75%	
2			
3	商品名	定価	販売価格
4	スーツ	¥56,000	¥42,000 $\leftarrow$ =B4*\$B\$1
5	コート	¥75,000	¥56,250 $\leftarrow$ =B5*\$B\$1
6	シャツ	¥15,000	¥11,250 $\leftarrow$ =B6*\$B\$1

## 2 相対参照

相対参照を使って、「週給」を求める数式を入力し、コピーしましょう。  
「週給」は、「週勤務時間×時給」で求めます。

**File OPEN**

フォルダー「第4章」のブック「数式の入力-2」のシート「Sheet1」を開いておきましょう。

アルバイト週給計算		9月7日	9月8日	9月9日	9月10日	9月11日	週勤務時間	週給
名前	時給	月	火	水	木	金		
佐々木 健太	¥1,350	7.0	7.0	7.5	7.0	7.0	35.5	=I5*C5
大野 英子	¥1,350	5.0		5.0		5.0	15.0	
花田 真理	¥1,300	5.5	5.5	7.0	5.5	6.5	30.0	
野村 剛史	¥1,300		6.0		6.0		12.0	
吉沢 あかね	¥1,300	7.5	7.5	7.5	7.5		30.0	
宗川 純一	¥1,250	7.0	7.0	6.5		6.5	27.0	
竹内 彬	¥1,100				8.0	8.0	16.0	

①セル【J5】をクリックします。

②「=」を入力します。

③セル【I5】をクリックします。

④「\*」を入力します。

⑤セル【C5】をクリックします。

⑥数式バーに「=I5\*C5」と表示されていることを確認します。

アルバイト週給計算		9月7日	9月8日	9月9日	9月10日	9月11日	週勤務時間	週給
名前	時給	月	火	水	木	金		
佐々木 健太	¥1,350	7.0	7.0	7.5	7.0	7.0	35.5	¥47,925
大野 英子	¥1,350	5.0		5.0		5.0	15.0	
花田 真理	¥1,300	5.5	5.5	7.0	5.5	6.5	30.0	
野村 剛史	¥1,300		6.0		6.0		12.0	
吉沢 あかね	¥1,300	7.5	7.5	7.5	7.5		30.0	
宗川 純一	¥1,250	7.0	7.0	6.5		6.5	27.0	
竹内 彬	¥1,100				8.0	8.0	16.0	

⑦【Enter】を押します。

「週給」が求められます。

※「週給」欄には、あらかじめ通貨の表示形式が設定されています。

アルバイト週給計算		9月7日	9月8日	9月9日	9月10日	9月11日	週勤務時間	週給
名前	時給	月	火	水	木	金		
佐々木 健太	¥1,350	7.0	7.0	7.5	7.0	7.0	35.5	¥47,925
大野 英子	¥1,350	5.0		5.0		5.0	15.0	¥20,250
花田 真理	¥1,300	5.5	5.5	7.0	5.5	6.5	30.0	¥39,000
野村 剛史	¥1,300		6.0		6.0		12.0	¥15,600
吉沢 あかね	¥1,300	7.5	7.5	7.5	7.5		30.0	¥39,000
宗川 純一	¥1,250	7.0	7.0	6.5		6.5	27.0	¥33,750
竹内 彬	¥1,100				8.0	8.0	16.0	¥17,600

数式をコピーします。

⑧セル【J5】を選択し、セル右下の■（フィルハンドル）をダブルクリックします。

アルバイト週給計算		9月7日	9月8日	9月9日	9月10日	9月11日	週勤務時間	週給
名前	時給	月	火	水	木	金		
佐々木 健太	¥1,350	7.0	7.0	7.5	7.0	7.0	35.5	¥47,925
大野 英子	¥1,350	5.0		5.0		5.0	15.0	¥20,250
花田 真理	¥1,300	5.5	5.5	7.0	5.5	6.5	30.0	¥39,000
野村 剛史	¥1,300		6.0		6.0		12.0	¥15,600
吉沢 あかね	¥1,300	7.5	7.5	7.5	7.5		30.0	¥39,000
宗川 純一	¥1,250	7.0	7.0	6.5		6.5	27.0	¥33,750
竹内 彬	¥1,100				8.0	8.0	16.0	¥17,600

コピー先の数式を確認します。

⑨セル【J6】をクリックします。

⑩数式が「=I6\*C6」になり、セルの参照が自動的に調整されていることを確認します。

※セル【J7】やセル【J8】の数式も確認しておきましょう。

1

2

3

4

5

6

7

8

9

総合問題

付録1

付録2

付録3

付録4

索引

### 3 絶対参照

絶対参照を使って、「週給」を求める数式を入力し、コピーしましょう。

「週給」は、「週勤務時間×時給」で求めます。

File OPEN

シート「Sheet2」に切り替えておきましょう。

名前		9月7日	9月8日	9月9日	9月10日	9月11日	週勤務時間	週給
		月	火	水	木	金		
佐々木	健太	7.0	7.0	7.5	7.0	7.0	35.5	=H7*C3
大野	英子	5.0		5.0		5.0	15.0	
花田	真理	5.5	5.5	7.0	5.5	6.5	30.0	
野村	剛史		6.0		6.0		12.0	
吉沢	あかね	7.5	7.5	7.5	7.5		30.0	
宗川	純一	7.0	7.0	6.5		6.5	27.0	
竹内	彬				8.0	8.0	16.0	

①セル【I7】をクリックします。

②「=」を入力します。

③セル【H7】をクリックします。

④「\*」を入力します。

⑤セル【C3】をクリックします。

⑥数式バーに「=H7\*C3」と表示されていることを確認します。

⑦【F4】を押します。

※数式の入力中に【F4】を押すと、「\$」が自動的に付きます。

⑧数式バーに「=H7\*\$C\$3」と表示されていることを確認します。

名前		9月7日	9月8日	9月9日	9月10日	9月11日	週勤務時間	週給
		月	火	水	木	金		
佐々木	健太	7.0	7.0	7.5	7.0	7.0	35.5	=H7*\$C\$3
大野	英子	5.0		5.0		5.0	15.0	
花田	真理	5.5	5.5	7.0	5.5	6.5	30.0	
野村	剛史		6.0		6.0		12.0	
吉沢	あかね	7.5	7.5	7.5	7.5		30.0	
宗川	純一	7.0	7.0	6.5		6.5	27.0	
竹内	彬				8.0	8.0	16.0	

⑨【Enter】を押します。

「週給」が求められます。

※「週給」欄には、あらかじめ通貨の表示形式が設定されています。

名前		9月7日	9月8日	9月9日	9月10日	9月11日	週勤務時間	週給
		月	火	水	木	金		
佐々木	健太	7.0	7.0	7.5	7.0	7.0	35.5	¥46,150
大野	英子	5.0		5.0		5.0	15.0	
花田	真理	5.5	5.5	7.0	5.5	6.5	30.0	
野村	剛史		6.0		6.0		12.0	
吉沢	あかね	7.5	7.5	7.5	7.5		30.0	
宗川	純一	7.0	7.0	6.5		6.5	27.0	
竹内	彬				8.0	8.0	16.0	

数式をコピーします。

⑩セル【I7】を選択し、セル右下の■（フィルハンドル）をダブルクリックします。

名前		9月7日	9月8日	9月9日	9月10日	9月11日	週勤務時間	週給
		月	火	水	木	金		
佐々木	健太	7.0	7.0	7.5	7.0	7.0	35.5	¥46,150
大野	英子	5.0		5.0		5.0	15.0	¥19,500
花田	真理	5.5	5.5	7.0	5.5	6.5	30.0	¥39,000
野村	剛史		6.0		6.0		12.0	¥15,600
吉沢	あかね	7.5	7.5	7.5	7.5		30.0	¥39,000
宗川	純一	7.0	7.0	6.5		6.5	27.0	¥35,100
竹内	彬				8.0	8.0	16.0	¥23,800

コピー先の数式を確認します。

⑪セル【I8】をクリックします。

⑫数式が「=H8\*\$C\$3」になり、「\$C\$3」のセルの参照が固定であることを確認します。

※セル【I9】やセル【I10】の数式も確認しておきましょう。

※ブックに「数式の入力-2完成」と名前を付けて、フォルダー「第4章」に保存し、閉じておきましょう。

名前		9月7日	9月8日	9月9日	9月10日	9月11日	週勤務時間	週給
		月	火	水	木	金		
佐々木	健太	7.0	7.0	7.5	7.0	7.0	35.5	¥46,150
大野	英子	5.0		5.0		5.0	15.0	¥19,500
花田	真理	5.5	5.5	7.0	5.5	6.5	30.0	¥39,000
野村	剛史		6.0		6.0		12.0	¥15,600
吉沢	あかね	7.5	7.5	7.5	7.5		30.0	¥39,000
宗川	純一	7.0	7.0	6.5		6.5	27.0	¥35,100
竹内	彬				8.0	8.0	16.0	¥23,800

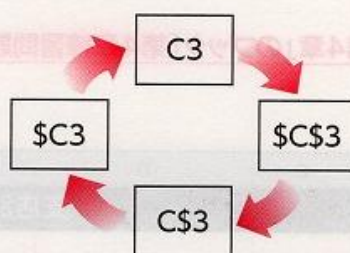


## POINT ▶▶▶

### \$の入力

「\$」は直接入力してもかまいませんが、**[F4]**を使うと簡単に入力できます。

**[F4]**を連続して押すと、「\$C\$3」(列行ともに固定)、「C\$3」(行だけ固定)、「\$C3」(列だけ固定)、「C3」(固定しない)の順番で切り替わります。



### 複合参照

相対参照と絶対参照を組み合わせることができます。このようなセルの参照を「複合参照」といいます。

例：列は絶対参照、行は相対参照

\$A1

コピーすると、「\$A2」「\$A3」「\$A4」・・・のように、列は固定で行は自動調整されます。

例：列は相対参照、行は絶対参照

A\$1

コピーすると、「B\$1」「C\$1」「D\$1」・・・のように、列は自動調整され、行は固定です。



### 絶対参照を使わない場合

セル[I7]の数式を絶対参照を使わずに相対参照で入力し、その数式をコピーすると、次のようになり、目的の計算が行われません。

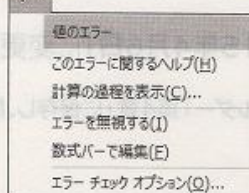
	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1		アルバイト週給計算							
2									
3		時給	¥1,300						
4									
5		名前	9月7日	9月8日	9月9日	9月10日	9月11日	週勤務時間	週給
6			月	火	水	木	金		
7		佐々木 健太	7.0	7.0	7.5	7.0	7.0	36.5	¥46,150
8		大野 英子	5.0		5.0		5.0	15.0	¥0
9		花田 真理	5.5	5.5	7.0	5.5	6.5	30.0	¥1,267,620
10		野村 剛史		6.0		6.0		12.0	#VALUE!
11		吉沢 あかね	7.5	7.5	7.5	7.5		30.0	¥210
12		宗川 純一	7.0	7.0	6.5		6.5	27.0	¥135
13		竹内 彬				8.0	8.0	16.0	¥88
14									

=H7\*C3  
 =H8\*C4  
 =H9\*C5  
 =H10\*C6



### 数式のエラー

数式にエラーがあるかもしれない場合、数式を入力したセルに (エラーチェック) とセル左上に (エラーインジケータ) が表示されます。  
 (エラーチェック) をクリックすると表示される一覧から、エラーを確認したりエラーに対処したりできます。



1

2

3

4

5

6

7

8

9

総合問題

付録1

付録2

付録3

付録4

索引

完成図のような表を作成しましょう。



フォルダー「第4章」のブック「第4章練習問題」を開いておきましょう。

●完成図

A	B	C	D	E	F	G	H	
1	支店別売上高							
2						2015年4月6日		
3								
4	地区	支店名	前年度売上(万円)	2014年度売上(万円)	前年比	構成比		
5	東京	銀座	91,000	85,550	94.0%	14.3%		
6		新宿	105,100	115,640	110.0%	19.3%		
7		渋谷	67,850	70,210	103.5%	11.7%		
8		台場	76,700	74,510	97.1%	12.5%		
9	神奈川	川崎	34,150	35,240	103.2%	5.9%		
10		横浜	23,100	23,110	100.0%	3.9%		
11		小田原	89,010	94,560	106.2%	15.8%		
12	千葉	千葉	68,260	66,570	97.5%	11.1%		
13		幕張	32,020	32,570	101.7%	5.4%		
14	合計		587,190	597,960	101.8%	100.0%		
15	最大		105,100	115,640				
16								

①セル【F5】に「銀座」の「前年比」を求める数式を入力しましょう。

「前年比」は「2014年度売上÷前年度売上」で求めます。

次に、セル【F5】の数式をセル範囲【F6:F14】にコピーしましょう。

**Hint** オートフィルを使ってコピーし、 (オートフィルオプション) で《書式なしコピー(フィル)》を選択します。

②セル【G5】に「銀座」の「構成比」を求める数式を入力しましょう。

「構成比」は「各支店の2014年度売上÷全体の2014年度売上」で求めます。

次に、セル【G5】の数式をセル範囲【G6:G14】にコピーしましょう。

③セル【D15】に「前年度売上」の最大値を求める数式を入力しましょう。

次に、セル【D15】の数式をセル【E15】にコピーしましょう。

④完成図を参考に、セル範囲【F15:G15】に斜線を引きましょう。

⑤セル範囲【D5:E15】に3桁区切りカンマを付けましょう。

⑥セル範囲【F5:G14】を小数点第1位までのパーセントで表示しましょう。

⑦セル【G2】の「4月6日」の表示形式を「2015年4月6日」に変更しましょう。

※ブックに「第4章練習問題完成」と名前を付けて、フォルダー「第4章」に保存し、閉じておきましょう。